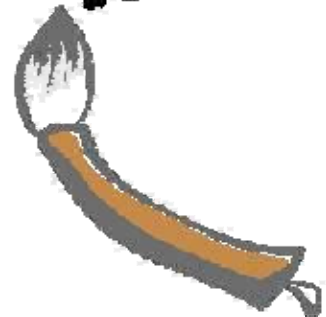


皆さんも出品してみませんか？

小樽市文化祭

平成23年度 第62回小樽市文化祭

(開催期間：平成23年9月28日～11月3日)



■美術市展 ※美術市展委員会の専用出品票を使用すること。

7月より配布予定(美術館、市役所、生涯学習プラザほか)

応募資格	小樽市民(高校生以下を除く)
部 門	◆絵画(日本画、油彩、水彩、版画、素描、パステル) ◆工芸(陶芸、染色、織物、金工、七宝) ◆彫刻
規 定	①絵画の場合10号～100号、工芸(平面は絵画に準じます)、彫刻は重量60kg以内、高さ2m×幅2m×奥行2m以内(ただし版画、工芸は10号以内でもよい) ②作品は必ず陳列に必要な装備をすること ③作品は創造性があり出品者自身の創作によるもの ④作品が各部門に該当しない場合は受付いたしません
出品点数	1人1部門 3点以内
出 品 料	1人1部門 2,000円
受付搬入	9月24日(土)午後2時～5時に美術館へ
審 査	応募作品はすべて審査を行い、入選作品のみを陳列
講 評 会	10月8日(土)午後4時から1時間程度 各部門の市展委員による講評会(参加無料)
賞	入選作品のうち優秀なものには市展賞ほか奨励賞を贈呈
そ の 他	詳細は「市展応募出品規定」を参照のこと

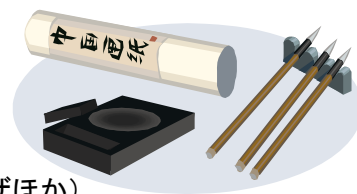
■小樽ユース展 (美術)

応募資格	市内在住の高校生
部 門	絵画(油彩画・水彩画・日本画・版画・素描画・パステル画)、立体(彫刻など)
出 品 数	1人1部門1点
出 品 料	無料
搬 入	10月14日(金)までに下記事務局まで連絡の上、10月25日(火)午後4時～5時に美術館へ
講 評 会	10月30日(日)午後1時～2時50分 各部門の市展委員による講評会(参加無料)

■書道市展

※書道市展委員会の専用出品票を使用のすること。

7月より配布予定（市役所、美術館、生涯学習プラザほか）



応募資格	【一般の部】小樽市民、及び市内の専門学校以上の学校・大学に在籍する方 （2科制とし、『1科』の出品は『2科』において4点以上を取得した方） 【高校の部】市内の高校生、及び市内の高校に在籍する方
部 門	◆漢字 ◆仮名 ◆近代詩文 ◆墨象 ◆篆刻・刻字 ※臨書、創作を問わず
規 定	①作品の大きさは、一科・二科・高校の部ともに小画仙全紙以内とし、縦・横自由②表装は、仮巻以上の軸装とし、横形式の作品については台紙表装も良い。篆刻は24.5cm(0.8尺)×36cm(1.2尺)以内。刻字は2.754平方cm(3平方尺)以内で1辺の長さは91cm(3尺)以内。高校の部はすべて台紙表装で構わない③寸法は、細かな規定なし
出品点数	1部門1点
出品料	1点 1,000円(高校の部:1点 500円)
受 付	出品票(A)(B)は軸や台紙の裏面(右上と左下)に貼り、出品票(C)については 10月1日(土)(必着) までに、書道市展委員会事務局 / 佐伯 淡翠 (〒047-0021 小樽市入船4丁目21番18号 TEL22-6602)へ郵送すること
搬 入	10月9日(日) 午前10時～11時30分に美術館1階 研修室へ
審 査	応募作品はすべて審査を行い、入選作品のみを陳列
賞	入選作品のうち優秀なものには市展賞ほか奨励賞を贈呈 (高校の部は特選・秀作とする)
そ の 他	詳細は「 書道市展開催要項 」を参照のこと

■写真市展

※写真市展委員会の専用出品票を使用すること。

8月より配布予定（市役所、美術館、生涯学習プラザほか）



応募資格	小樽市民
部 門	◆第1部(自由): ネーチャー以外 ◆第2部(ネーチャー): 自然、風景、野生動物などを撮影したもの
規 定	1部2部ともデジタルフォート可。白黒、カラーとも四ツ切(ワイド四ツ切不可)デジタルフォートはA4又は四ツ切
出品点数	第1部、第2部とも制限なし
出品料	1人につき1,300円
受 付	10月1日(土)午後1時～5時に生涯学習プラザ(富岡1-5-1)へ ※協賛カメラ店を代理人として提出できます
審 査 (公開)	10月8日(土)午後2時より、生涯学習プラザで審査を行い、入選作品のみを陳列 (※審査後、審査員による講評会を実施)
賞	入選作品のうち優秀なものには市展賞のほか奨励賞を贈呈
そ の 他	詳細は「 写真市展応募要項 」を参照のこと

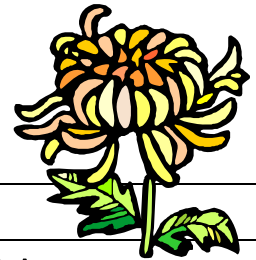
■盆栽展

応募資格	小樽市民
出品点数	1人1席3点、ただし小品盆栽は1席7点
規定	市販のラベルに氏名を記入し、鉢内に挿入すること作品すべてに飾り台をつけ、花台裏側に氏名を書いた紙を張り付けること
出品料	無料
搬入	9月25日(日)午前9時～正午に美術館1階 研修室へ
審査	応募作品はすべて審査を行い、全作品を陳列
賞	応募作品のうち優秀なものには市長賞ほか奨励賞を贈呈



■菊花展

応募資格	小樽市民
搬入	10月29日(土)午前9時30分～午後5時に美術館1階 研修室へ
審査	応募作品はすべて審査を行い、全作品を陳列
賞	応募作品のうち優秀なものには市長賞ほか奨励賞を贈呈



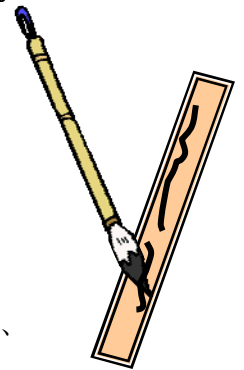
※俳句・短歌・川柳の応募資格は、小樽市民、または小樽市内の結社に加盟している者。
提出先はいずれも下記事務局へ（住所、氏名、電話番号を明記すること）。

■俳句大会 ・未発表の雑詠2句をはがきに書き、10月14日(金)まで【必着】

■短歌大会 ・未発表の自由詠1首をはがきに書き、10月14日(金)まで【必着】

■川柳大会 ・宿題一部は「呼ぶ」「温かい」「脈」で、各題3句以内をはがきに書き、
10月5日(水)まで【必着】

・宿題二部は「背」「明るい」の各題3句以内を11月3日(木・祝)
午後1時から開催の大会会場（生涯学習プラザ）へ持参ください。



【小樽市文化祭実行委員会事務局】
〒047-0024
小樽市花園5丁目10番1号
小樽市教育委員会生涯学習課内
電話／32-4111内線532
ファクス／33-6608

文化祭開会式 9月28日(水)午前10時 美術館1階

■美術館

- ◇美術市展(公募) 9月28日(水)～10月9日(日)
(10月3日(月)は休館日)
- ◇盆栽展(公募)・小品盆栽展 9月28日(水)～10月1日(土)
- ◇合同華展 10月5日(水)～10月8日(土)
- ◇書道市展(公募) 10月13日(木)～10月16日(日)
- ◇山草展 10月14日(金)～10月16日(日)
- ◇写真市展(公募)・和紙ちぎり絵展 10月19日(水)～10月23日(日)
- ◇愛石展 10月20日(木)～10月23日(日)
- ◇小樽ユース展(市内在住高校生、公募)・書遊展 10月26日(水)～10月30日(日)
- ◇菊花展(公募) 10月30日(日)～11月3日(木・祝)
- ◇お茶会(表千家) 11月2日(水)～11月3日(木・祝)
(10月31日(月)は休館日)

※開館時間は、午前10時から午後5時まで(お茶会は午後3時30分まで)

※いずれも最終日は、午後4時まで(ユース展は午後3時、菊花展は午後3時30分まで)

■生涯学習プラザ

- ◇懐かしの映画会 10月16日(日)午後1時から
- ◇俳句大会(公募) 11月3日(木・祝)午後1時から
- ◇短歌大会(公募) 11月3日(木・祝)午後1時から
- ◇川柳大会(公募) 11月3日(木・祝)午後1時から

※俳句・短歌・川柳大会の入賞作品については、11月8日(火)から20日(日)まで
市立小樽美術館1階ミーティングルームに展示します。

■市民会館

- ◇「歌おう NIPPON」 11月3日(木・祝)午後2時から
 - ・「桂岡少年少女合唱団(姉妹都市韓国江西区訪問記念ステージ)」
 - ・「北嶋康子先生の指導による女性合同合唱と全員歌唱指導」

■市民センター(マリンホール)

- ◇「古典のつどい」 11月3日(木・祝)午後1時から
出演予定順(長唄 彌三文会・旭昭吟詠学院小樽支部・踊翠流剣詩舞鶴双会小樽支部・
日本詩吟学院岳風会小樽支部・小樽三曲協会・稻翠流詩吟旭玲会)

【小樽市文化祭】

主催：小樽市、小樽市文化祭実行委員会

主管：小樽市教育委員会、小樽市文化団体協議会